



# 幌ウイング解体マニュアル

丸安株式会社

2018年12月発行

## 目 次

1. はじめに	2
2. 作業上の注意	2
3. ボデーの概略構造	3
4. 解体前の作業について	4
5. 後扉の取り外し	5
6. ウイングの取り外し	6
7. アオリの取り外し	11
8. 床板の取り外し	12
9. 前鳥居の取り外し	13
10. 後鳥居の取り外し	13
11. 根太の分解	14
12. 分別処理の注意	15

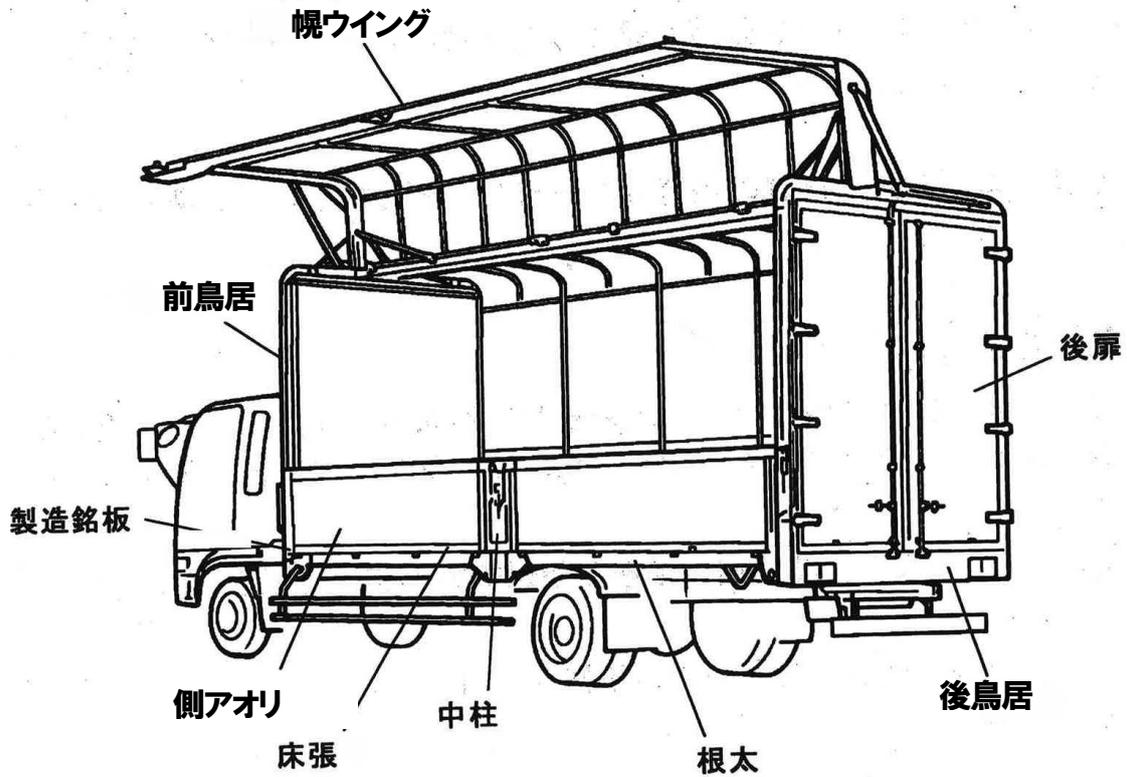
## 1. はじめに

- (1) 本マニュアルは、丸安株式会社製幌ウイング車の解体に関して、「適正で効率的な作業」と「責任ある使用済み架装物処理方法」を案内し、まとめたものです。
- (2) 本マニュアルは、解体に関する参考資料としてご提供するもので、実際の作業において解体事業者のご判断により作業を進めて下さい。
- (3) 本解体マニュアルに記載の内容は、予告なく改訂することがありますので、ご了承下さい。

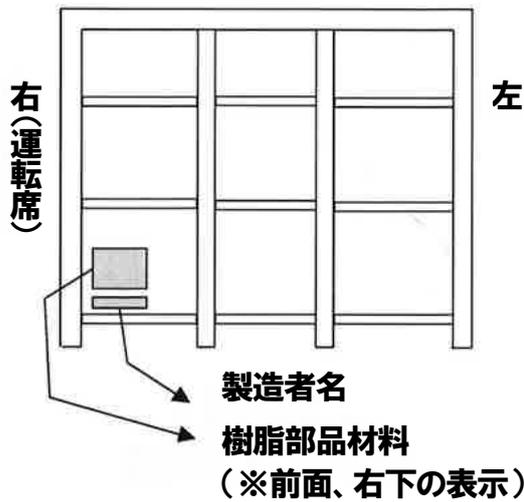
## 2. 作業上の注意

- (1) 安全な作業を行うに当たって、定められた作業服、作業帽、安全靴を着用し、作業内容に応じて保護メガネ、耳栓、防塵マスク等の保護具を着用して下さい。
- (2) 高所作業については、安全帯、足場の確保等転落防止処置を講じて下さい。
- (3) 燃料系の除去や改修に当たっては、消防法を遵守し、引火爆発が発生しないような環境及び方法で行って下さい。
- (4) 油脂・液剤系の除去・回収に当たっては、地下浸透や設備外流出が発生しない様な環境及び方法で行って下さい。
- (5) タンク等の解体時は有害物質の除去、洗浄を行い、安全を確保したうえで作業を行って下さい。
- (6) 上記注意事項以外に、下記の法律を遵守する様お願い致します。
  - ・廃棄物処理法 ・労働安全衛生法 ・大気汚染防止法 ・水質汚濁防止法
  - ・騒音規制法 ・毒劇法 ・消防法 等
- (7) 使用済み架装物に含まれる作業油等の有害物質及び埋立てが禁止されている蛍光管等の部品・材料並びにそれらを含む部品は粉碎処理する前工程で選別し適正に保管及び処分を行って下さい。
- (8) FRP・断熱材・木材の解体処理について専門処理業者に委託し、適正に処理を行って下さい。

### 3. ボデーの概略構造



前面

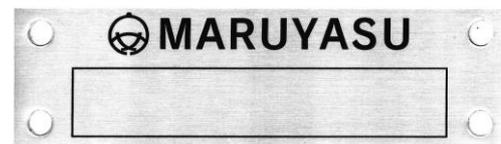


幌ウイング 樹脂類材料表

品目	材料	品目	材料
幌シート	PE+PVC, PET	床下シート	PE+PVC
内張り (ブラバール)	PP	スペーサー	ハイテラ
防雪プレート	FRP	フック防水カバー	PA6
ロー内装	PA, PP	Uボルトスペーサー	ハイテラ
ロー操作用	PP	工具箱	FRP
シーブ	POM	泥除けタコゴム	PVC
ハッキン	PUR	車止め	ハイテラ
		観音扉 (表面)	FRP
		観音扉 (軽量)	PP
		断熱材	PS

丸安株式会社

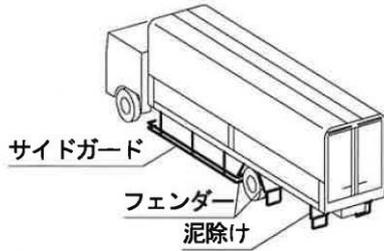
樹脂類材料シール



製造番号プレート

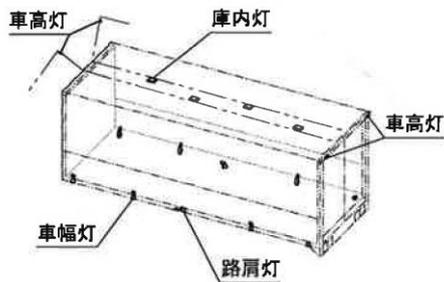
## 4. 解体前作業について

### (1) 艀装品の取り外し



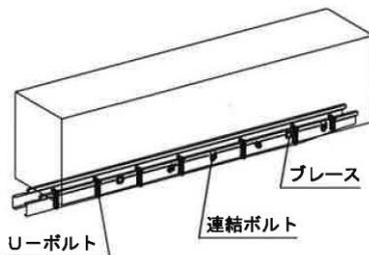
サイドガード、フェンダー、泥除け等艀装品を取り外します。

### (2) 電装品の取り外し



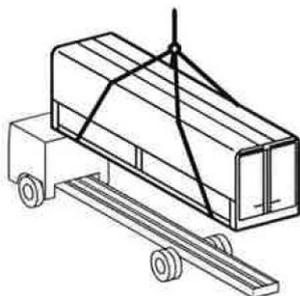
車幅灯・車高灯・庫内灯・路肩灯等の電装品を取り外します。  
※シャシーからの配線は取り外し又はカットして下さい。

### (3) 連結金具の取り外し



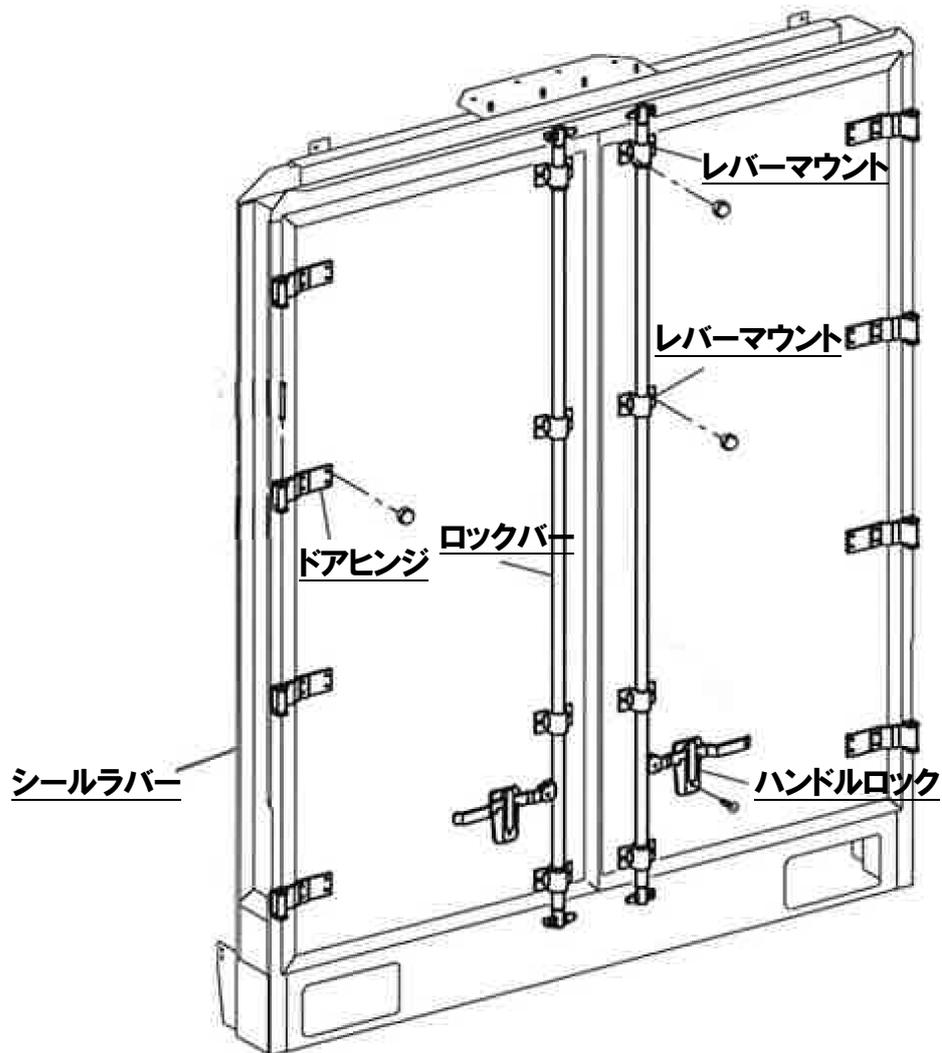
Uボルト・連結ボルト・ブレース等の連結金具を取り外します。

### (4) ボデーの取り外し



クレーン等を使用してボデーをシャシーから取り外します。

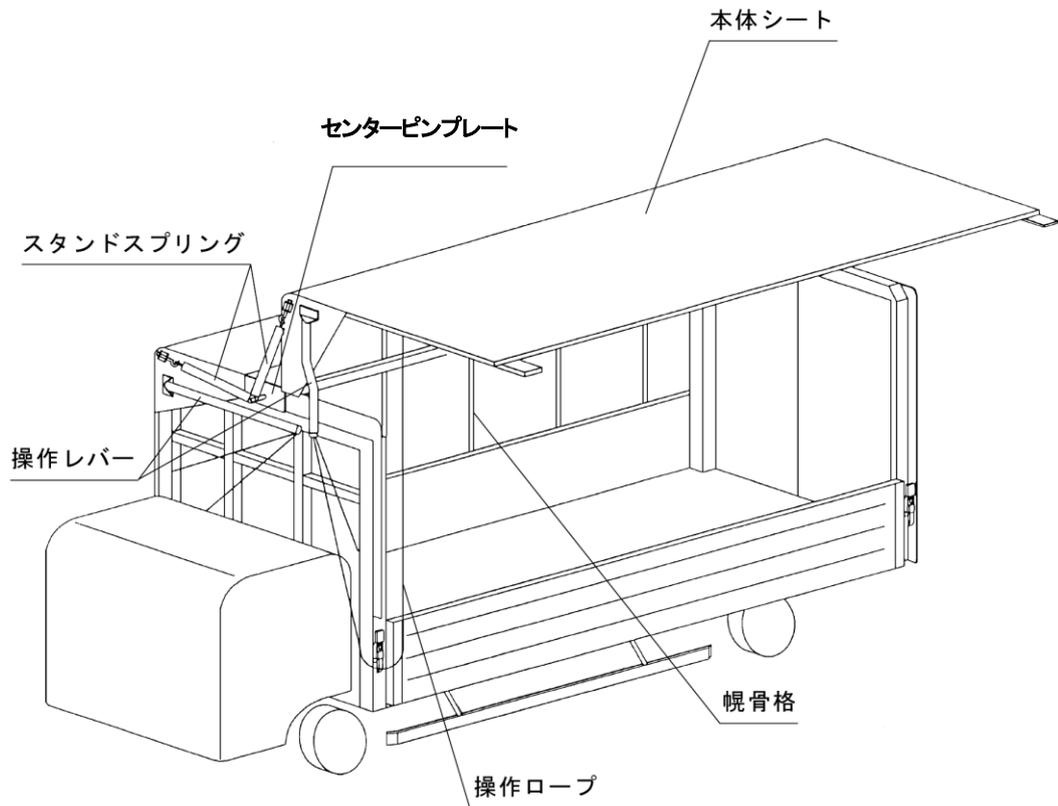
## 5. 後扉の取り外し



- (1) ロックバーのロックを外して扉を半開きにして、ロックバー上端をクレーン等に引っ掛けて扉を外した時に外に落ちないようにする。
- (2) ドアヒンジのヒンジピンを抜き、後鳥居より後扉を取り外します。
- (3) 取り付けボルトを外し、レバーマウントを取り外します。ロックバーを取り外します。
- (4) 取り付けボルトを外し、ハンドルロックを取り外します。
- (5) シールラバーのコーナー部にカッター等で切り込みを入れて、シールラバーを取り外します。

## 6. ウイングの取り外し

### 6-1. ウイング構成部品

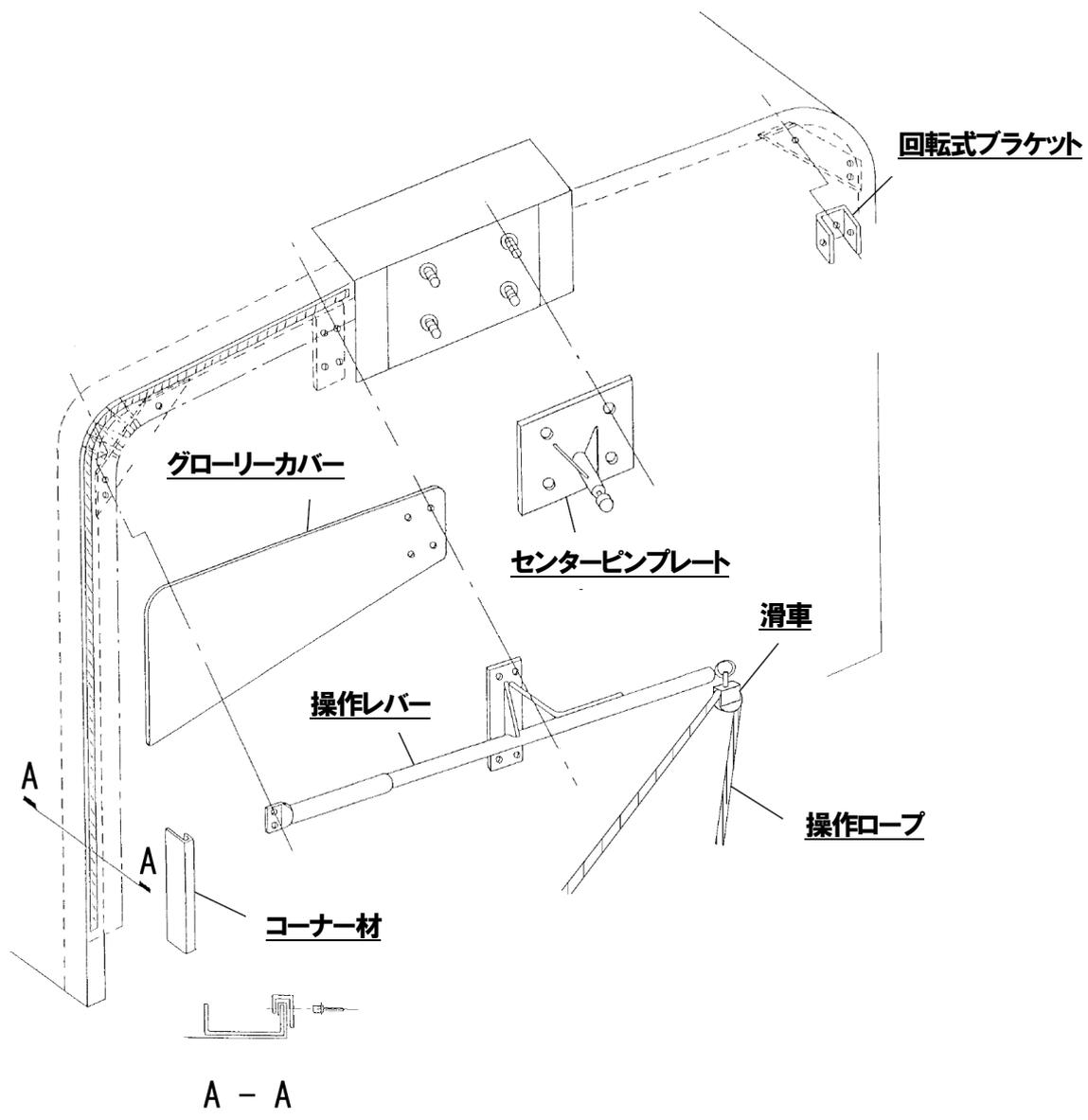


### 6-2. スタンドスプリング取り外し

- (1) 左右の羽根を一杯まで上げる。(危険防止の為。)
- (2) ロープ等で羽根が落ちないように固定する。
- (3) 前後左右4箇所のスタンドスプリングを取り外す。

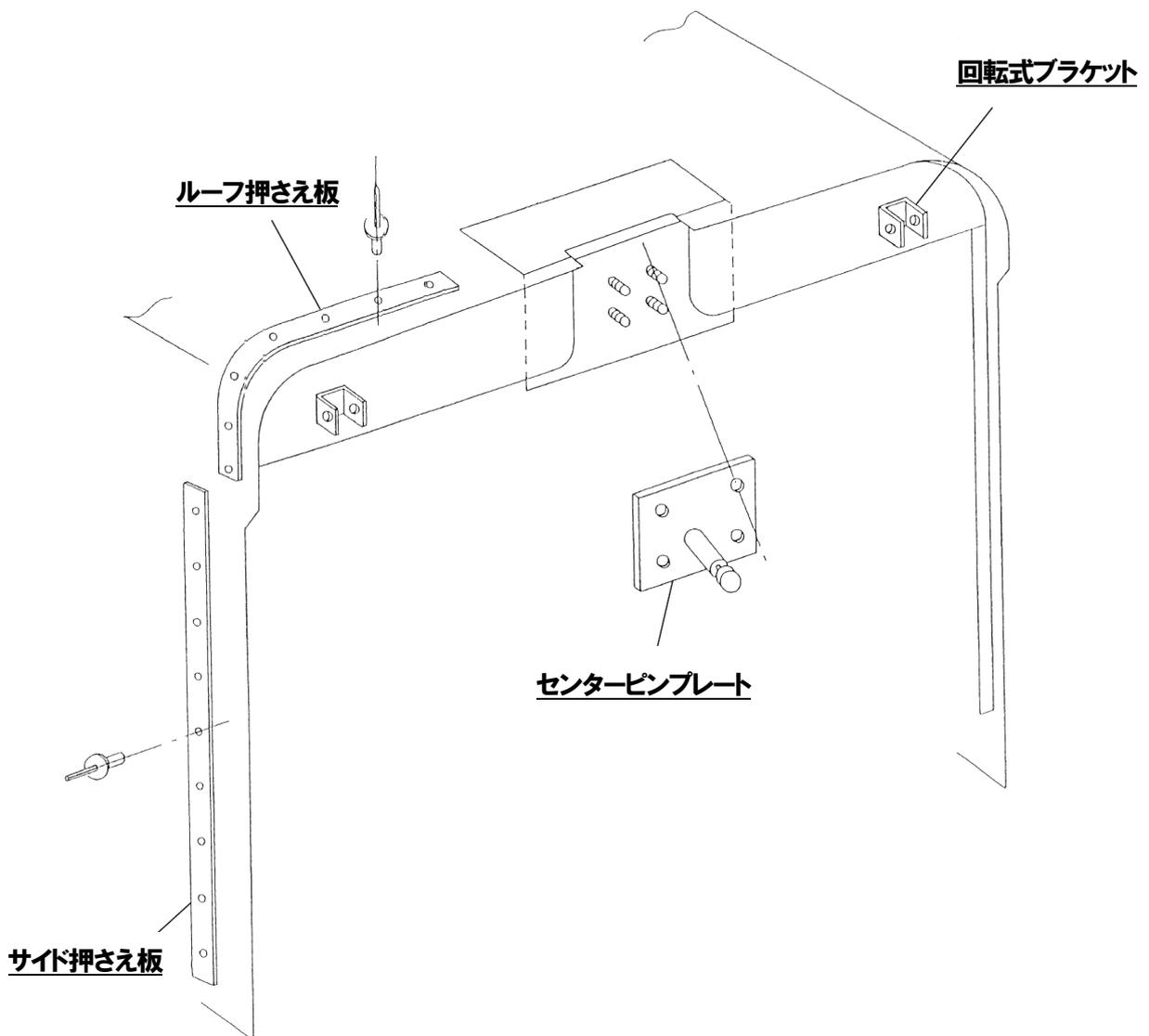
### 6-3. フロント部の部品取り外し

- (1) 操作ロープを切り、操作レバーの滑車から取り外します。
- (2) 回転式ブラケットを取り外します。
- (3) 操作バーを取り外します。
- (4) グローリーカバーを取り外します。
- (5) コーナー材を取り外します。
- (6) センターピンプレートを取り外します。



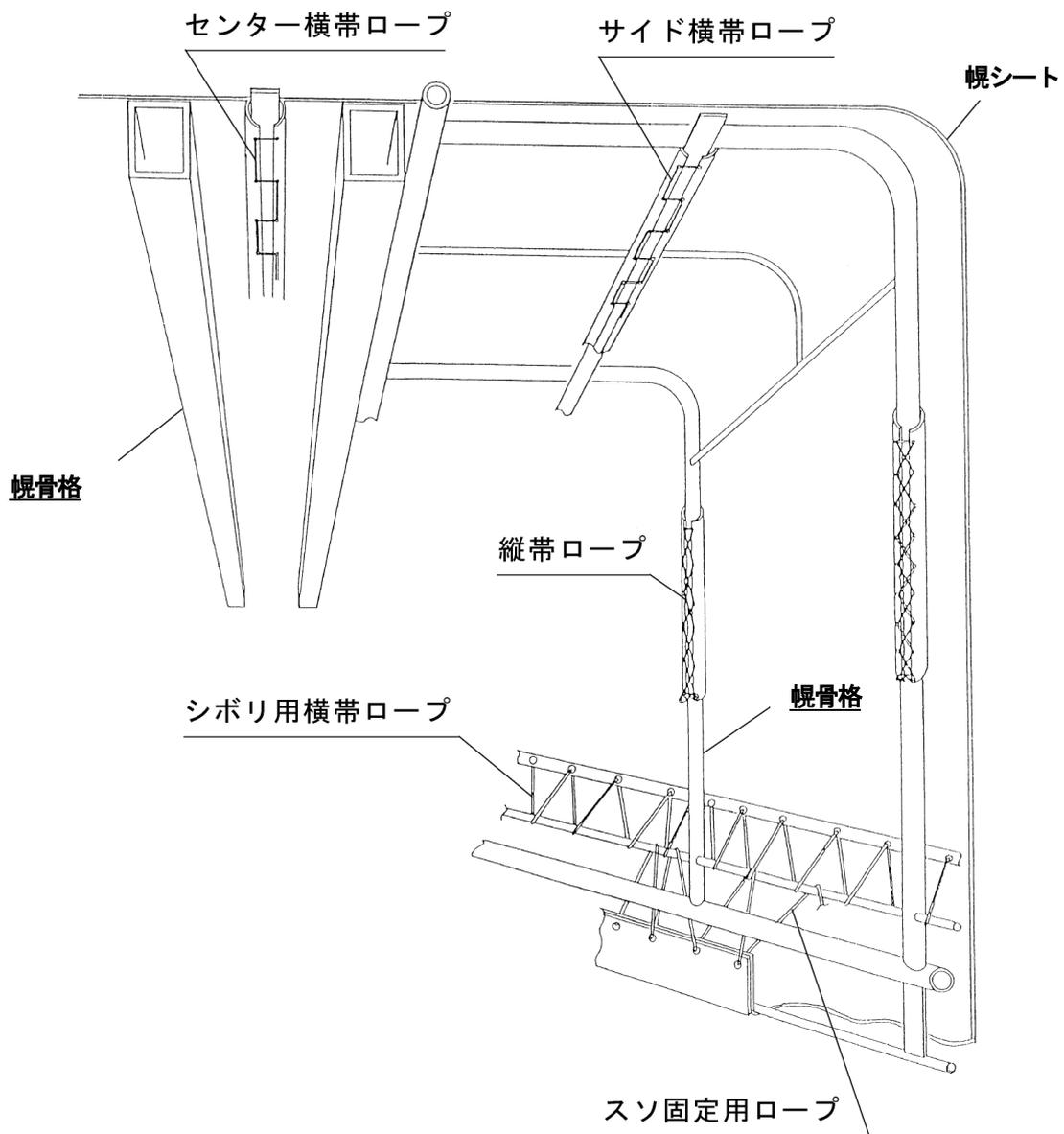
## 6-4. リヤ部の部品取り外し

- (1) 回転式ブラケットを取り外します。
- (2) センターピンプレートを取り外します。
- (3) ルーフ押さえ板を取り外します。
- (4) サイド押さえ板を取り外します。



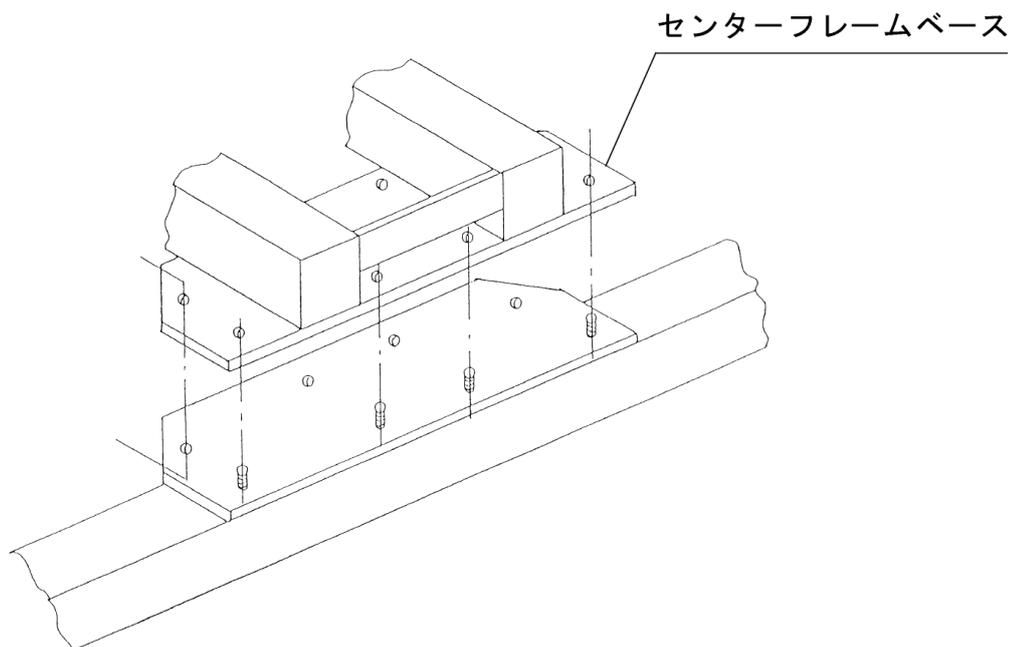
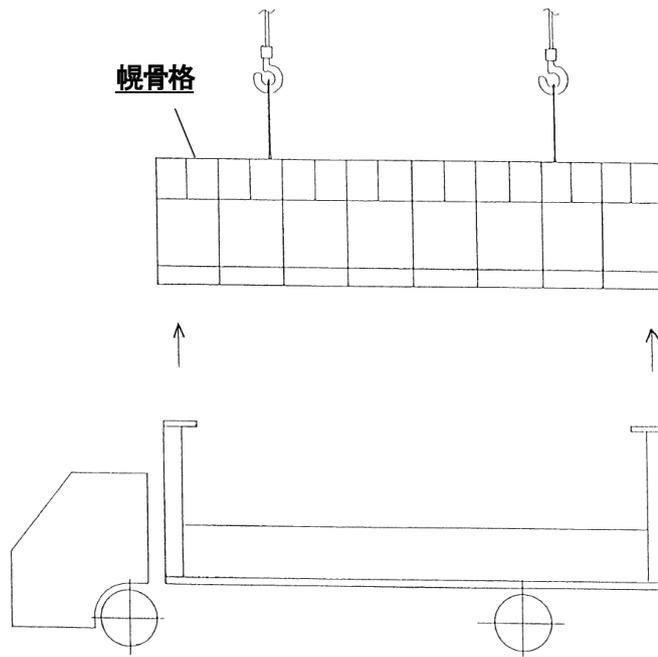
## 6-5. 本体シートの取り外し

- (1) センター横帯ロープを取り外します。
- (2) サイド横帯ロープを取り外します。
- (3) シボリ用横帯ロープを取り外します。
- (4) 縦帯ロープを取り外します。
- (5) スソ固定用ロープを取り外し、本体シートを取り外します。



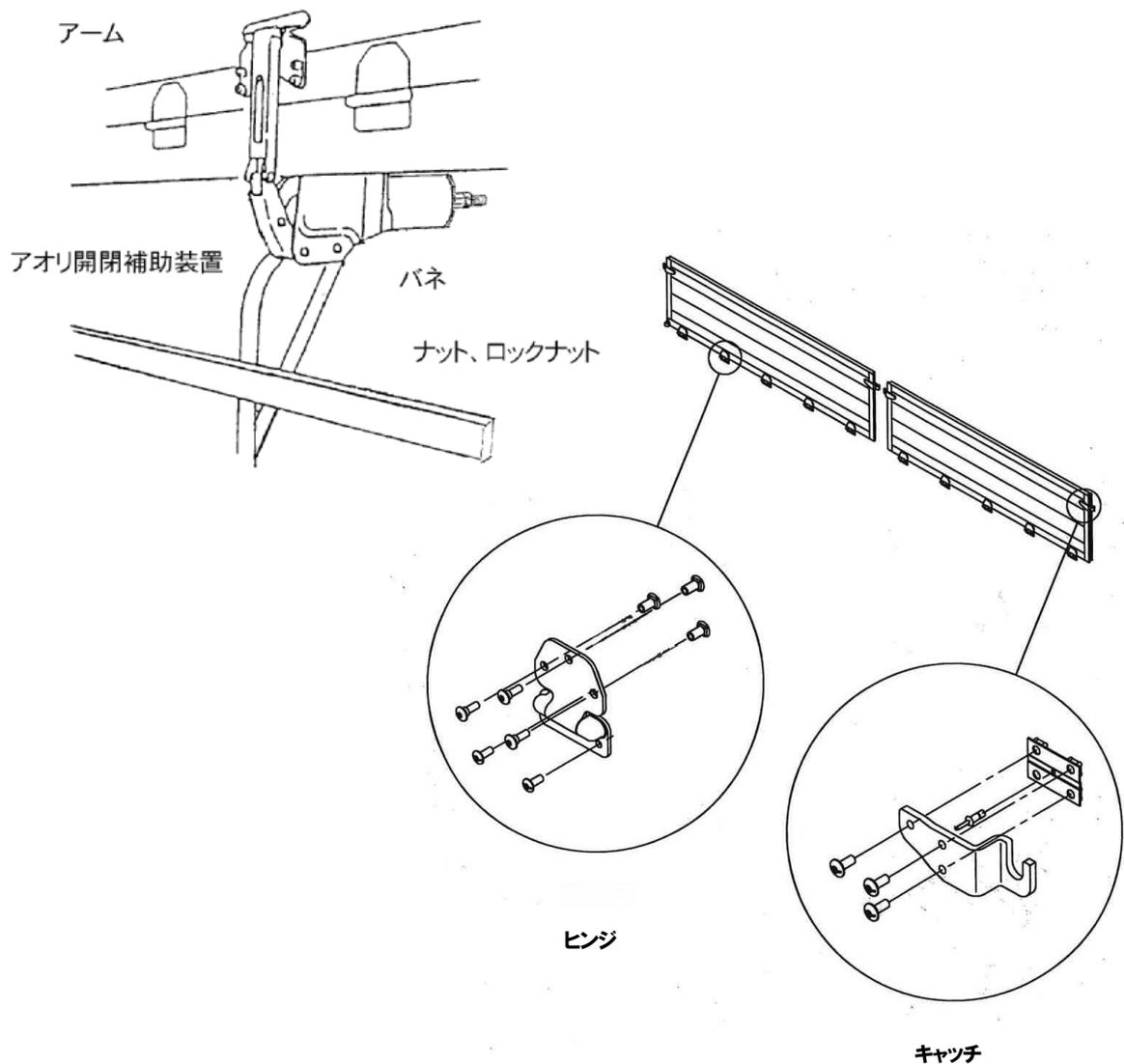
## 6-6. 幌骨格の取り外し

- (1) センターフレームベースのナットを外し、クレーン等で幌骨格を取り外します。
- (2) 幌骨格は処分し易い大きさに適宜切断して下さい。



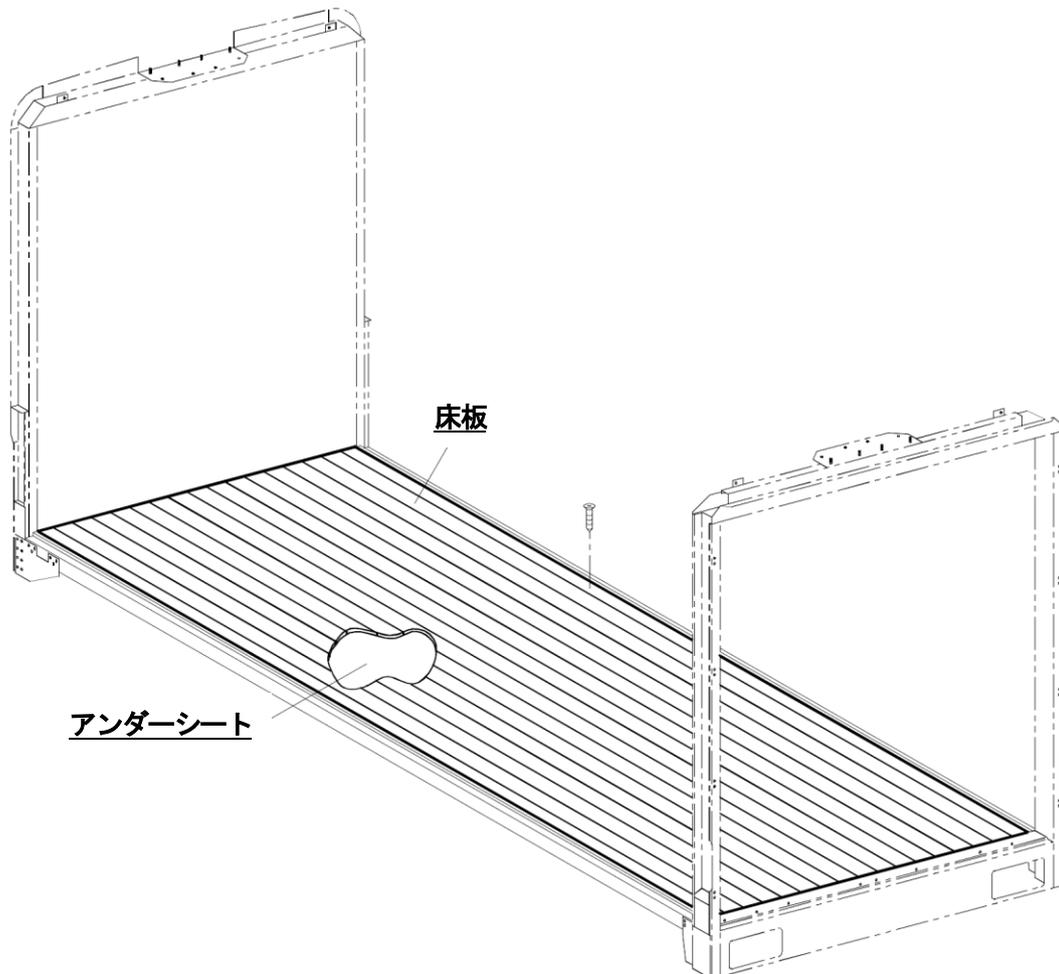
## 7. アオリの取り外し

- (1) アオリ開閉補助装置のバネ、調整ボルトのロックナット、ナットを完全に緩めバネが働かない状態にしてからアオリ開閉補助装置のアーム側取付けナットを緩めて取り外します。この場合アオリ開閉補助装置が働かなくなり、アオリ倒れる恐れがあるためアオリの掛け金具は掛けておいて下さい。(バネの調整ボルトを緩めずアーム側取付けナットを外すとアームが回転して危険です) アーム側を取外してからアオリ開閉補助装置をとめているボルトを取り外します。
- (2) アオリをヒンジ下部の固定ボルトを取り外し、ロックを解除してボデーから取り外します。
- (3) アオリはリベット、ボルト類で組み立てられているので、分解します。



## 8. 床板の取り外し

- (1) 周囲のシーラをカッター等で切り取ります。
- (2) 両サイドのアングル巻き鉄板を溶断します。
- (3) タッピングネジを外し、左右両端の床板より順次取り外します。
- (4) アンダーシートを両端よりめくり取り外します。シーラ・ブチルテープはカッター等で切り離して下さい。

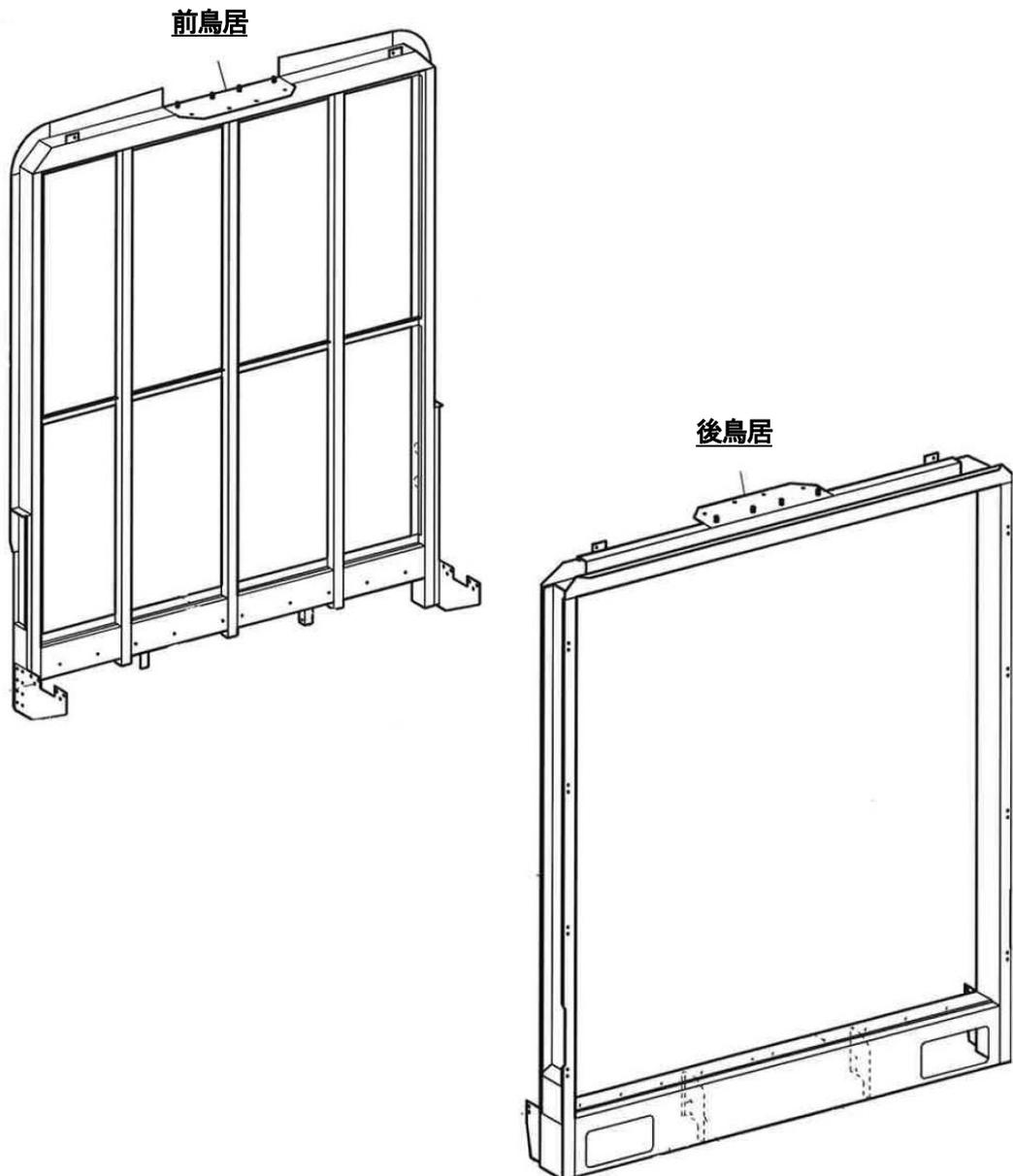


## 9. 前鳥居の取り外し

- (1) 前鳥居は、横根太、縦根太、台枠に溶接にて結合されているので、溶断して取り外して下さい。
- (2) 表裏のパネルを剥がして下さい。

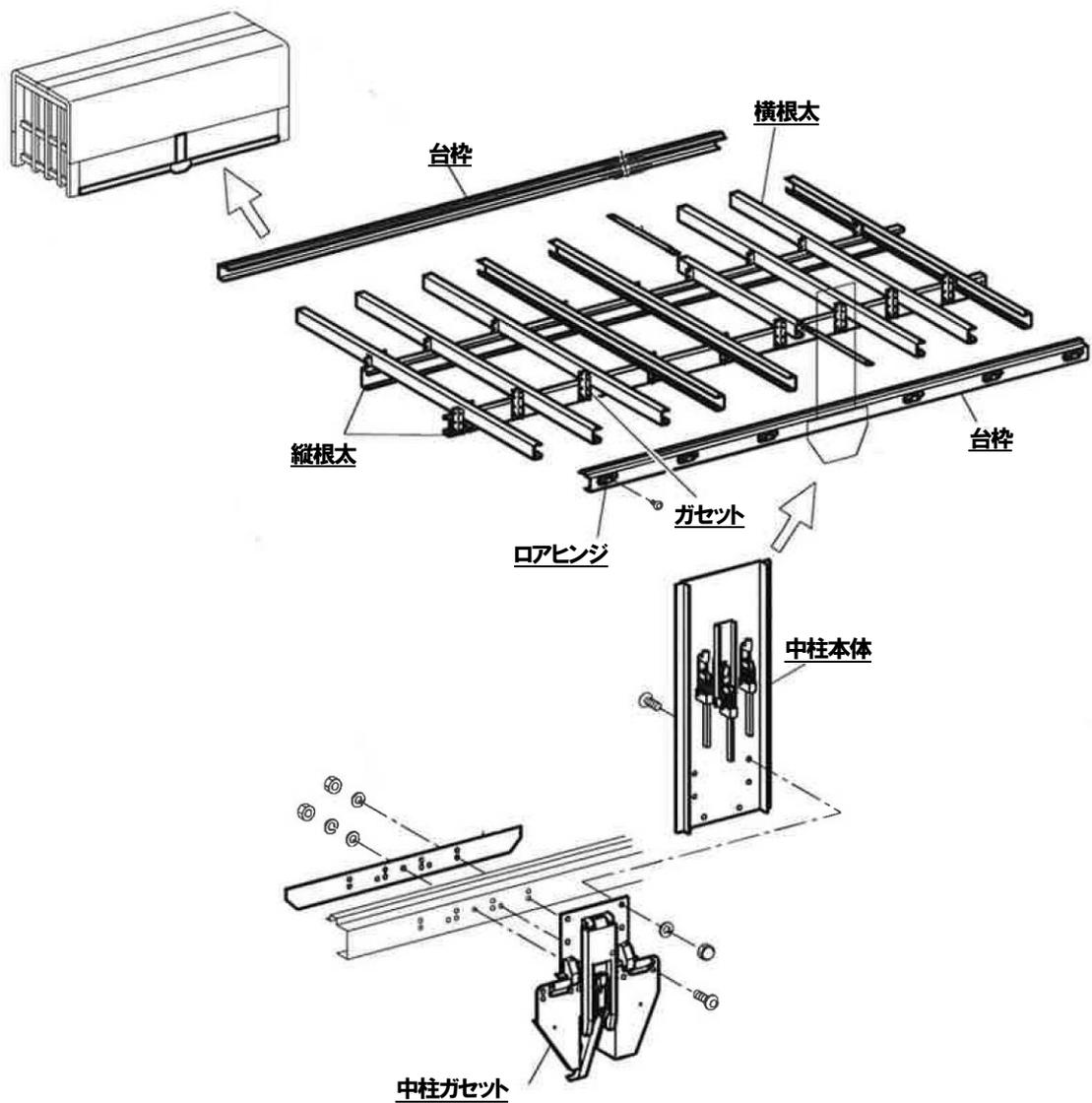
## 10. 後鳥居の取り外し

- (1) 後鳥居は、横根太、縦根太、台枠に溶接にて結合されているので、溶断して取り外して下さい。



## 1 1. 根太の分解

- (1) ボルトを外し、中柱本体を中柱ガセットより取り外します。
- (2) ボルトを外し、中柱ガセットを取り外します。
- (3) ボルトを外し、ロアヒンジを取り外します。
- (4) ボルトを外し、台枠を取り外します。溶接にて結合されている場合は、溶断して取り外します。
- (5) ボルトを外し、横根太を取り外します。溶接にて結合されている場合は、溶断して取り外します。



## 12. 分別処理の注意

- (1) 分解した部品は、材質別に分別し適正にリサイクル処理をして下さい。
- (2) 環境負荷物質を含む部品等については、確実に分離し適正な処理に努めて下さい。  
環境負荷物質使用部品事例は車体工業会ホームページを参照して下さい。
- (3) FRP、断熱材、木材の解体後処理については、車体工業会ホームページ「処理協力事業者一覧表」を参照し適正に処理して下さい。